

しおっ子だより

赤穂市立塩屋小学校
学校だより
令和８年１１月

思いやりを！そして、あいさつ運動がんばっています！！

紅葉の候、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

寒い季節の到来です。体調管理に気を遣いますが、私たちにできることは「換気の徹底、手洗いの励行、消毒」といったこれまで当たり前に行っていた予防と「早寝、早起き、朝ごはん」です。皆さまにおかれましても、十分な対策を行っていただき健やかな日々をお過ごしいただきますようお祈りいたします。

さて、１０月の学校生活目標は「相手を思いやった行動をしよう」でした。

「思いやりを大切に」･･･よく耳にする言葉ですが･･･。「相手を思いやる行動」とは、一体どういう行動でしょうか？「困っている友だちに声をかける、助けてあげる」ことなのでしょうか？（私の経験上、助けは要らなかったのにという「ありがた迷惑」のケースも時には起こります･･･）

正解は一つではないですが、「相手を思いやる行動」に共通して言えることは、その場の相手をよく見ることが大切だということです。つまり、相手の立場や気持ちを想像し、それに合わせて自分の行動を変えることなのでしょうね。これが自然にできる人は、見ていても気持ちがいいです。



「共同募金街頭活動の様子」

また、あいさつが自然にできる人も、気持ちがいいですね。

学校では、「目を見て、元気よくあいさつをしよう」と、あいさつ運動にも取り組んでいます。学年によっては、あいさつをする度に顔の一部をもらって完成させるプリントを活用し、楽しくあいさつする習慣を身につける取組も行いました。

さて、ご家庭、地域では、子供たちは元気にあいさつをしているでしょうか？思いやりにあふれた行動をしているでしょうか？

見ていて気持ちのいい子どもたちの様子をお聞かせいただければ幸いです。

これからも、大人から『おはよう』『ありがとう』がとびかう家庭・学校・地域に！



実りの秋 稲刈り体験（3年生）



「米」という漢字は、ばらばらにすると「八・十・八」の文字からできているように見えます。米という字は、育てるのに８８の手間がかかることからできた、とも言われています。これは、春の田植えの際、子どもたちに話したことです。それから４ヶ月。学校田の稲も大きく育ち、豊かな収穫の時期になりました。

１０月２０日(火)には保護者・地域の皆様やＪＡ職員の方々のご協力を得て、稲刈り体験学習をすることができました。コンバインと鎌を使った実際の収穫体験は、きっと子どもたちの記憶に残る学習となったことでしょう。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



「稲刈りの様子　収穫の秋です」

また、本年度も育てたお米を炊飯し、試食する予定です。３年生にとって炊飯体験が５年生の自然学校につながる良い学習機会となるよう、引き続きのご協力をよろしくお願いします。

修学旅行特集

奈良・京都への修学旅行。６年生は、１泊２日の活動を通して日本の歴史にふれ、友達と楽しい時間を過ごしました。心に残る思い出の修学旅行。この経験がこれからの生活に生かせるよう、卒業までの残り５ヶ月も担任をはじめ全職員で指導していきたいと思います。



東大寺にて



若草山をバックに



二条城へ



旅館の一コマ　食事タイム



金閣寺にて



ニフレルにて

◆各月の行事や下校時刻については学校ホームページでお知らせしています。
詳細は下記のＵＲＬまたはＱＲコードから塩屋小ホームページをご確認ください。
よろしくお願いします。

【塩屋小ＨＰ】　http://www.ako-hyg.ed.jp/~shioya-e/index.html